

準備作業 ～自分のノート PC のハードディスク容量確認～

- ・ ハードディスクの空き領域が 20GB 以上あることを確認してください。20GB 以下の場合は、不要なファイルを削除し、20GB 以上空けるようにしてください。
- ・ VirtualBox がまだインストールされていないことを確認してください。

1. VirtualBox のインストール

① VirtualBox のインストーラーをダウンロードする

<https://www.virtualbox.org/wiki/Downloads> にアクセスし、VirtualBox 7.0.x platform packages の下の「Windows hosts」をクリックする。ダウンロードが開始する。ダウンロード完了後、自分の PC の「ダウンロード」フォルダ内に、「VirtualBox-7.0.16-162802-Win.exe」という名称のインストーラーがダウンロードされている。

② インストーラーを実行する

インストーラーを実行して、ウィザードの指示にしたがいインストールする。インストール中に、ネットワークインタフェースがリセットされるので、別の作業は止めておく。なお、“Oracle Corporation Universal Serial Bus”デバイスにインストールの許可を要求される場合は、許可してインストールする。

③ VirtualBox を起動する

インストールが終了したら、VirtualBox を起動する。Oracle VM VirtualBox マネージャー（メイン画面）が表示される。

2. VirtualBox Extension Pack の導入

VirtualBox にリモートデスクトップ機能やディスクの暗号化など機能のプログラムを追加する。

① Extension Pack をダウンロードする

前記と同様、<https://www.virtualbox.org/wiki/Downloads> にアクセスし、VirtualBox 7.0.16 Oracle VM VirtualBox Extension Pack の下の「All supported platforms」をクリックする。ダウンロードが開始する。ダウンロード完了後、自分の PC の「ダウンロード」フォルダ内に、「Oracle_VM_VirtualBox_Extension_Pack-7.0.16.vbox-extpack」という名称のファイルがダウンロードされている。

② Extension Pack をインストールする

ダウンロードしたファイルをダブルクリックすると、インストールの確認画面が表示される。「インストール」ボタンを押して、インストールする。

3. VirtualBox に Kali Linux の導入

① Kali Linux の仮想イメージをダウンロードする

<https://www.kali.org/get-kali/#kali-virtual-machines> にアクセスし、8つの選択肢があり、上左二番目の VirtualBox の四角形の左下の↓をクリックする。数分程度（ネットワーク状況による）後、「ダウンロード」フォルダ内に、「kali-linux-2024.1-virtualbox-amd64.7z」ファイルがダウンロードされたことを確認する。

このファイルを右クリックして、「すべて展開...」を選択する。「ダウンロード」フォルダ内に、「kali-linux-2024.1-virtualbox-amd64」フォルダが作れたことを確認する。

② Kali Linux の仮想イメージをインストールする

VirtualBox を起動する。上部の「追加」アイコンをクリックし、ステップ①の「kali-linux-2024.1-virtualbox-amd64.vbox」を指定して、「次へ」ボタンを押す。構成の内容が表示されるが、特に変更することなく、そのまま「インポート」ボタンを押す。

インポートにしばらく時間がかかる（数分程度）。インポートに成功すると、VirtualBox のメイン画面の左欄に仮想マシンのアイコンが表示される。

「設定」>「一般」>「説明」をクリックすると、root のユーザ名・パスワードやキーボードに関する情報が明記されている。

4. Kali Linux の起動と終了

① Kali Linux を起動する

VirtualBox の左欄の仮想マシンを選択して、上部の「起動」アイコンを押すと起動できる

ログイン画面に、ユーザ名に「kali」、パスワードに「kali」を入力し、「Log In」ボタンを押す。

② Kali Linux を終了する

Kali Linux 画面の右上の「×」アイコンをクリックし、「仮想マシンの電源オフ」を選択して、「OK」ボタンを押す。

5. Metasploitable のインストール

① Metasploitable2(Linux)のイメージをダウンロードする

<https://sourceforge.net/projects/metasploitable/> にアクセスし、「Download」ボタンをクリックする。ダウンロードが開始する。ダウンロード完了後、自分の PC の「ダウンロード」フォルダ内に、「metasploitable-linux-2.0.0.zip」ファイルがダウンロードされている。

② ダウンロードしたファイルを展開する

「metasploitable-linux-2.0.0.zip」ファイルを展開すると、「metasploitable-linux-2.0.0」>「Metasploitable2-Linux」フォルダ内に「Metasploitable.vmdk」ファイルなどがある。

③ Metasploitable 用の仮想マシンを作成する

VirtualBox を起動する。上部の「新規」アイコンをクリックし、名前に「Metasploitable2」を入力、タイプに「Linux」を、バージョンに「Ubuntu(64bit)」

を選択する。「次へ」ボタンを押す。

Virtual Hard disk 画面の「Use an Existing Virtual Hard Disk File」オプションのところ、ステップ②で展開した「Metasploitable.vmdk」を選択する。「次へ」、そして「完了」ボタンを押す。VirtualBox のメイン画面の左欄に仮想マシンのアイコンが表示される。

Metasploitable のログイン名とパスワードはともに「msfadmin」である。